

2024年3月12日
株式会社アマダ

「健康経営優良法人2024(大規模法人部門)」に認定



株式会社アマダ(神奈川県伊勢原市、代表取締役社長執行役員:山梨 貴昭)は、2024年3月11日付で健康経営優良法人認定制度における「健康経営優良法人2024(大規模法人部門)」に認定されました。健康経営優良法人認定制度は、特に優れた健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を「見える化」し、検証することを目的として経済産業省が創設した制度です。

アマダは、中期経営計画におけるESG経営と体制強化に向けて、従業員の健康管理を経営視点から考え戦略的に実践することで、多様な従業員がいきいきと仕事に取り組める働きがいのある職場づくりと、心身ともに健康で安心して働ける基盤の強化を推進しています。具体的には、アマダ健康保険組合と連携したコラボヘルスの推進や株式会社アマダの休業制度による仕事との両立支援に対して、それぞれ法定などの基準を上回る制度を設けています。これらの取り組みを継続することで、従業員の健康増進、疾病予防、両立支援などの産業保健活動を充実させてまいりました。

本年度は、健康経営推進委員会の発足や代表取締役社長執行役員の子梨 貴昭がCHO(Chief Health Officer)に就任するなど、健康経営を取り巻く体制を強化しました。さらに、CHOによる健康経営宣言を制定し、アマダの経営理念のもと多様な従業員が自らの個性と能力を最大限発揮できるよう、健康増進と活力向上に取り組むことを宣言しました。こうした取り組みが評価され、「健康経営優良法人2024」の認定にいたしました。

今後も、健康経営を通じてすべての従業員が心身ともに健康で安心して働ける環境整備を推進してまいります。

以上

※ 掲載の情報は予告なく変更される場合があります